

市民評価回答一覧

所管		政策	事業
企画調整部	行政経営課	市民から信頼される行政経営の実現	経営改革推進事業
			事務改善推進事業(経営改革推進事業:補足事業)
	広聴広報課	分かりやすい市政情報の発信と広聴機能の充実、シティプロモーションの推進	行政評価事業
			市政広報事業
総務部	人事課	人事管理と人材育成の推進	広聴事業
			シティプロモーション事業
	文書行政課	市政の透明性の確保と文書の適正管理	広聴広報運営経費
			人材開発推進事業
市民部	市民協働・地域政策課	市民の力が協働に結びつくくみづくり	人事管理運営経費
			情報公開・個人情報保護事業
			公文書管理事業
			市民協働推進事業
	市民協働・地域政策課	地域自治の充実と中山間地域の振興	市民協働センター管理運営事業
			特定非営利活動法人認証事業
			自治会振興事業
			中山間地域振興事業
	中央図書館	図書館の整備充実	交流居住事業(中山間地域振興事業:補足事業)
			中山間地域まちづくり事業(中山間地域振興事業:補足事業)
			地域振興施設運営事業
			歴史街道文化振興事業
健康福祉部	保健所生活衛生課	食品の安全の推進	図書館運営事業
			図書館指定管理運営事業(図書館運営事業:補足事業)
			資料収集事業(図書館運営事業:補足事業)
			調べ学習応援事業(図書館運営事業:補足事業)
子ども家庭部	子育て支援課	子育てがしやすいと感じられる支援事業の推進	図書館サービス事業(図書館運営事業:補足事業)
			浜松市史編さん事業
	保育課	保育に係る総合的な施策の推進と保育所の管理運営	国際児童年記念児童文庫基金積立金
			食の安全対策推進事業
環境部	環境保全課	豊かで安全・健康で快適な環境の保全	栄養指導事業
			ひとり親家庭等支援事業
	資源廃棄物政策課	資源循環型社会の形成に向けたごみ減量・リサイクルの推進	家庭福祉支援事業
			女性相談保護事業
産業部	産業総務課	だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備	民間保育所等助成事業
			大気・騒音対策事業
	産業振興課	企業誘致の推進による産業集積の促進	水質保全事業
			雨水浸透ます普及事業
	農林水産政策課	多様な農業の推進による豊かな産地の形成	ごみ減量・リサイクル推進事業
			まち美化推進事業
都市整備部	交通政策課	総合的な交通体系の形成と交通安全運動の推進	雇用促進事業
			勤労福祉施設運営事業
	動物園	市民に親しまれる動物園の運営	企業立地推進事業
			企業立地促進助成事業(補助金)(企業立地推進事業:補足事業)
学校教育部	教育センター	教職員研修の充実と資質の向上	商工業振興施設整備基金積立金
			企業立地推進運営経費
			次代につなぐ農業推進事業
			交通計画推進事業
			公共交通推進事業
			駅南地下駐車場運営支援事業
			動物園いのちの教育事業
			各種イベント開催事業
			教職員研修事業
			教育センター管理運営経費

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
企画調整部	行政経営課

政策： 市民から信頼される行政経営の実現

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (1件)	・財源内訳の大半を占める一般財源について詳しく知りたい。政策の目標・将来像にある「行政サービスの質の向上」について具体的にどういった点をどのように改善するのか知りたい。
よくわからない (1件)	・現状にとどまらず、向上・改善するのは良い事だと思いました。

意見に対する考え方

一般財源の内訳については、市全体での歳入の話となり、広報紙などで公表されておりますのでご覧ください。
『行政サービスの質の向上』は、市役所で行っている各種の事業について、事業を所管する所管課が、毎年自ら評価を行い市民サービスの向上と効率的な事業運営を目指して見直しや改善を行っております。この改善の取り組みを行うための仕組みが政策・事業評価であり、この度、皆さんにご意見を伺った市民評価は、この仕組みの一部となります。
今後も、現状に留まることなく見直しを継続し、行財政改革の取り組みを推進します。

事業： 経営改革推進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	・コンプライアンスの徹底は大事です。説明会は良いと思います。 ・行財政改革を推進するのに必要な事業であると思った。

意見に対する考え方

今後も、既存事業の見直しを進め、行政運営を効率化を進め、職員の事務改善意識の高揚と改革風土の醸成を推進します。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (2件)	・説明会やプロジェクトチームの設置、査察をこれからも継続してください。 ・私自身市民であるが、はままつGoodJob運動というものを初めて知った。より周知化へ向けての努力が必要であると感じた。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(その他)	改革改善に向けた取り組みは、今後も検証と見直しを継続しながら進めます。 また、はままつGoodJob運動の改善活動の成果については、ホームページで紹介するなど、市民の皆さんにも分かりやすく紹介します。

事業： 事務改善推進事業（経営改革推進事業：補足事業）	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・経営資源を有効活用するのに必要な事業であると感じた。
意見に対する考え方	
今後も職員の事務改善意識の高揚と改革風土の醸成を推進します。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・外部評価において市民を含めた第三者による評価とあるが、より市民が参加しやすい形をとってほしいと思った。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(その他)	いただいた意見は、もう1つの行政評価事業についての意見と思われませんが、事務改善推進事業としては、目標の事務改善件数を平成25年度から2倍の12,000件としてさらなる改善を進めています。今後も職員の事務改善意識の高揚と改善風土の醸成を目指して推進します。

事業： 行政評価事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・どんなことをするにもやり直すにも評価というものは必要だと思います。
意見に対する考え方	
行政運営をする上で、PDCAのマネジメントサイクルをまわし、常に見直しと改善を行っていかねばなりません。その手法としての政策・事業評価についても、事務負担を軽減し、より効果的なシステムとして見直しを行い、今後も継続して実施します。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・これからも市民を含めて第三者による評価をお願いします。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(その他)	政策・事業評価では、事業主体である自らがしっかりと評価を行うために内部評価の強化を行い、内部評価の精度を向上させます。一方で、受益者である市民の皆さまの声を聞く外部評価についても広く意見を伺うため見直しを行います。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
企画調整部	広聴広報課

政策： 分かりやすい市政情報の発信と広聴機能の充実、シティプロモーションの推進

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (8件)	<ul style="list-style-type: none"> ・組織の使命、役割では具体的な細かい行動案まで提示されていてわかりやすい。また多様なメディアやツールを使用とあり、これも今のインターネットの社会に合わせるだけでなく、そういった環境にない人々にも伝えるということが出来る。それから、市政情報内に市内に住む外国人向けの情報発信についても言及したほうが良いと思った。 ・基本的に分かりやすかったですが、政策名や事業名はより大きく表記し、分かりやすく簡潔な名称に変えた方が市民から意見を求めるシートとしては見やすくなると思います。予算などの表は、どの部分の数値が変わったかを分かりやすく表記したほうが良いと思います。事業内容についてもより簡潔、わかりやすくして、その結果は具体的にどのような事業になったかを表記する必要があると思います。(テレビでの市政情報伝達ならそのテレビ番組名など) ・浜松市の情報を一番良く分かっている市民と役所の方が協力し合うことでよりわかりやすい内容になることは良く分かった。シティプロモーション事業で出世大名家康くんを使用することは時代の流行に乗った感じで良いと思う。 ・やや理想的な目標が多いと感じられたが、具体性が無い政策事業でもなかったと思う。 ・文章は分かり易い。「市民との情報の共有化」等は良い目標だと思う。項目によって「広聴」と「広報・シティプロモーション」の取り上げ順が異なる点は少し読みづらい。 ・政策の内容は目標・将来像に沿ったものであり、分かりやすかったと思う。取組み状況など理解しやすかった。改善点などもしっかり評価されていると思う。 ・浜松を有名するという意味で、家康くんを力を入れていることが理解できた ・家康くんを活用したシティプロモーション活動が活発に行なわれ、紙媒体に限らず幅広く市政情報の発信がされている。広報に力を入れていることが感じられる。
わかりにくかった (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・やや具体性に欠け、何をするのか、何を指すのか明確に伝わってこないところがあった。 ・一次評価は内容が豊富で分かりやすかったが、二次評価は内容が薄く質疑応答が書いてある程度でわかりにくかった。本来こういうものであるかもしれませんが。。。
— (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・政策目標・将来像についてもう少し詳しく具体的に書かれていると良い。
意見に対する考え方	
<p>政策内容についておおむねご理解をいただくとともに評価をしていただき、さらに「市民の皆さんとの情報の共有化」を深めていく意を強くしました。</p>	

事業： 市政広報事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民は市政を知る権利がある。それを積極的に発信していくことは市の信頼にもつながるのではないかと。また市民にとっての有益な情報を知ることが出来るし、市にとっても協力や意見をもらえたりなどできるので有効性は高い。 ・自分の実感として、市政情報に限らず市での取り組みの情報は知らないことが多い。この市民評価シートについても最近まで知らなかったです。市からの情報は難しい内容のものが多いため、分かりやすく市から積極的に情報を発信することが大事だと思います。 ・市民はこのような事業によって情報が発信されなければ、市政について知る機会があまり無いので、市民協働という目的を実現するために有効性がある ・市民に行政サービスや施策について広報することは、市政への関心や理解の向上、参画を得るために必要である。 ・ブラジルをはじめ様々な国籍のひとが生活している浜松だから、あらゆる人に住みよい町であるためにこれらの人にわかりやすい市政サービス情報を提供するの必須であるからとても良いと思う。
意見に対する考え方	
市では、これからもすべての市民に、等しく市政を伝え、きちんと理解していただけるよう努めてまいります。また、一方的に伝えるだけでなく、情報を受け取った人が行動を起こしたり、意見や要望を返したりする双方向のコミュニケーションを構築することで市民協働社会の実現を目指します。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層にうまく市政情報が伝わっていないと思う。大学をきっかけにして浜松に住み始めるという人もいたりと思うので大学などにシティプロモーションをしても効果的ではないだろうか。あとは外国人にも伝わり方は薄いと思う。特に今年からゴミのルールが変わったが、同じマンションの外国の方はなかなかルールを守れていないようであった。市施設など利用機会の少ない外国人などには市政情報がうまく伝わっていない。
改善 その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・テレビやラジオ等のマスメディアやインターネットを利用した発信は、若者の立場からしても取っ掛かりやすく映像として発信されるので、知ろうとする意欲がかきたてられます。一方、情報誌としての市政情報は、その雑誌すべてが市政情報なので、テーマからして市民はあまり読む気はおきないと思います。情報誌については、そのテーマを変えて、その情報誌の一部に市政情報を載せたり、情報誌の需要を調べて、必要であれば廃止すべきだと思います。 ・市民アンケートによる市政情報提供の満足度の実績が目標を達成できていなく、まだ改善の必要がある。若者が利用するようなフェイスブック等での情報発信は、広く市民に市政情報を伝えるのに大事だと思う。しかし、若者は特に市政情報への関心が薄いといえるので、まずは市民の市政への関心を強めなくては情報を発信してもあまり意味がないのではないかと。
現状 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市政情報を紙媒体だけでなく、SNSも利用しており、幅広い広報事業が行なわれている。プロのデザイナーを派遣することで、ポスターやチラシにプロの視点が取り入れられている。 ・とりあえずは現行で、何かを改善すべき点があればその都度、少しずつ変えていけばよい。

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	インターネットの普及などにより情報伝達媒体が多様化する中、市民ニーズはこれまで以上に複雑多岐に及ぶようになりました。ご意見にあるように、インターネットやSNS、テレビ、ラジオ等のマスメディアを活用した広報を積極的に取り入れ、若年層への情報発信に取り組む一方で、全戸配付の強みを生かし、すべての市民に等しく情報が行き渡るよう、広報紙による情報発信を継続します。

事業： 広聴事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケート回収率が50%以下であることは由々しき事態。しかしその意見すらなくなってしまうのは、市政に市民の声が反映されなくなってしまう。よってこれは必須事項。 ・市民にとってよりよい市政を実現させるためには不可欠な事業である ・市民の意見を取り入れながらまちづくりを進めることは、住みやすいまちをつくるうえで不可欠だと思う。 ・市民の声を聞くことは、住民自治路線において大切である
低い (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント制度の認知度の向上は困難であると感じる。必要であるのかといえばそれほどでもないと感じる。
意見に対する考え方	
市政運営をする上で、「市民の声」は不可欠であると考えます。今後も、各種広聴事業を継続するとともに、広聴機能の充実を図ります。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 実施主体変更 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの回収率(回答率)を上げるために、ある種禁じてだけでも回答者への粗品を用意するなどしてみるのも良いと思う。またアンケートの質問の仕方や内容の良し悪しで回収率も大きく変化するので、見直しが必要。
改善 一部廃止 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリックコメント制度の認知度を考えると、全く別の視点から市民の市政参加を考えるべきだと思う。SNS等でワンクリックで意見を示せるものなど簡単なものが有効ではないだろうか
改善 その他 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートについて設問の設定だけでなく、アンケートの手法の見直しも必要だと思う。 ・パブリックコメント制度を使って意見を述べる市民はごく一部の人々であると思われる。より多くの市民の声を聞くための工夫をしたほうが良いと思います。 ・教育施設を利用する、従来と異なる媒体を活用するなど幅広い層の意思を収集できるよう改善していくべきだと思う。

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善（その他）	<p>市民アンケート調査については、答えやすい質問の設定に努めるとともに平成25年度から回答者へのノベルティ配付を導入し、回収率は改善の兆しが認められます。また、住民基本台帳法の一部改正に伴い、外国籍市民も調査対象に含めるなど幅広い層の市政ニーズの収集に努めます。</p> <p>パブリック・コメント制度については、制度の認知度を上げるための取り組みを引き続き進めていきます。また、当該制度を通して市民の市政参画を促すとともに、SNS活用などを含めた新たな意見収集のしくみについて検討を進めます。</p>

事業： シティプロモーション事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松をPRする際にゆるキャラを使用することでなじみやすさを取り入れる考えは良いと思う。 ・ゆるキャラに力を入れすぎ。ゆるキャラによるPRによって浜松への観光客が増えたのかわからない。ただ、PRは必要。 ・家康くんの効果は大変大きいと思う ・「出世の街浜松」や工業などをうまく宣伝できれば信用や認知を得られる。それが観光などに繋がるということは十分に考えられる。 ・浜松市の知名度の向上という目標実現には有効性があるといえる。浜松を全国にPRすることで経済発展など期待できるので、シティプロモーションの展開は大事だと思う ・本市の知名度上昇は地域活性化のためには必要なので、市外への様々なアプローチは有効だと思う ・都市の知名度とイメージアップのため(必要)。
低い (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・「浜松市イメージ調査」の結果、平成23年、24年は、22年度に比べて浜松市の魅力度が下がっているのが気になります。シティプロモーション自体は必要だと思いますが、方向性が正しいのか検討する必要があると思います。 ・不要だとは思わないが、政令指定都市であり、国内では市名が通用していると感じているため。内部の充実にか力を注ぐべきではないか。
意見に対する考え方	
<p>シティプロモーションは各自治体が行っている課題であり、浜松市の知名度や魅力度が上がれば、都市の活性化や市民の皆さんの誇りにつながるものです。どのような方策が有効なのかを検証しつつ、プロモーション活動を推進します。</p>	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに取り組まれた事業を見直し、メディア活用プロモーションでは首都圏などに限らず、視野を広げ人気が出てきた出世大家家康くんを積極的に活用しつつ、前回の取組のレベルアップを目指し、事業を行なうことが良いと考える。

改善 縮小 (1件)	・家康くんへの投票PRをしに大学に来た時は、正直、他にやることがあるだろうと思ってしまった。ゆるキャラブームにはあるが、ゆるキャラでメディアに取り上げられるのではなく、ロケ地や名所をアピールするべき。ゆるキャラによる経済効果がどれくらいあるのかの資料も出してほしい。
改善 実施主体変更 (1件)	・ゆるきゃらグランプリの結果次第では、家康くんのメディア出演は伸びていくと思う。もはや、市長のトップセールスである必要はないと感じる。
改善 一部廃止 (2件)	<p>・市長トップセールスについては、何も市長が広報する必要は無いと思います。市長がメディアでの露出が多いとそれ以外の仕事をしているのかと批判的になる可能性があると思います。この部分については、やらまいか大使や魅力発信応援団を中心に展開させていくべきです。市民連携については、市民にシティプロモーションをおしつける形にならないよう気をつけるべきです。情報誌はシティプロモーションや市政情報のものなど別れているとわかりにくいので一つにまとめるべきだと思います。もしくは、より分かりやすいタイトルにすべきです。「出世」というシティプロモーションはわかりやすく、斬新でおもしろいと思います。『なぜ「出世」なのか』という部分に答えられるシティプロモーションが今後大事になってくると思います。</p> <p>・やみくもに知名度を上げるのではなく、内側から地道につみあげる余裕が欲しい。メディア露出に促われず、「音楽のまち」など現在推しているイメージのリアリティアップを望みたい。</p>
改善 その他 (4件)	<p>・正直、ゆるキャラの人気にあやかりたいことは分かるが、それは世間にゆだねることでないだろうか。また、目新しいプロモーションがないので、目を引きづらい。もっと浴衣をアピールするとか(浴衣の日を作る等)市民と協働してアピールするなど新しいプランの提案も必要ではないか。</p> <p>・全国プロモーションとして、家康くんは有名となり、市の知名度は向上したと思うが家康くんに頼りすぎていると感じる。ゆるきゃらブームも昔よりは落ち着いてきたと思うし、家康くん以外にも浜松市の広報、地域活性化のために事業を展開していく必要がある。</p> <p>・家康くんに頼りすぎているという印象。家康くんを通じてどんな魅力を発信するのか、また発信したのかがよくわからない。</p> <p>・浜松の知名度を上げるということについてとりあえずは東海地方での知名度を上げることに集中してはどうかと思います。私は愛知県に住んでいますが、隣接県のわりには知名度が低いような気がします。東三河の人はそうでもないかもしれませんが、尾張、西三河の人はあまり知られていない気がします。</p>
現状 (1件)	・ゆるキャラグランプリで7位となり、浜松以外でも家康くんの知名度が上がっており、グッズも販売されている。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善 (拡大)	<p>出世大家家康くんは、あくまでも浜松市の知名度を上げる手段と捉えています。今後、家康くんの知名度を活用した各部局での施策との連携をはじめ、関連商品の製造販売や観光客の呼び込みなど民間企業がビジネスチャンスと捉えて、積極的な産業活動の展開を誘導する活動を推進します。</p> <p>また、浜松市は「出世の街 浜松」としてビジネスパーソンへの聖地として知名度魅力度の向上を目指しており、その先導役であり、親しみやすいキャラクターである出世大家家康くんを活用して、「出世の街浜松」としての都市イメージを確立させるための事業展開を推進します。</p>

事業： 広聴広報運営経費

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・市民にとって市政情報は重要なものであるから。

意見に対する考え方

市民の皆さんとの情報交流を促進するための基盤づくりに努めます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

現状
(1件)

・特に気になることがないから。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

社会環境の変化に留意しながら、必要な改善を図っていきます。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
総務部	人事課

政策： 人事管理と人材育成の推進

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (1件)	・何を目標としているのか、それに向けての取り組みや原状が細かく書かれていて分かりやすかったです。

意見に対する考え方

今後も、持続可能な都市経営を行うため、効率的で効果的な組織体制の構築や適正な定員管理を行うとともに、より一層市民サービスが向上するよう人材の育成も行ってまいります。

事業： 人材開発推進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・人材育成をきちんと行なうことによって市民に対しても良い影響があると思うから(必要)。

意見に対する考え方

今後も、市民ニーズに的確に対応できる人材の育成を行ってまいります。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・全ての職員に人材育成が行き渡るようにし、全体的なスキルアップや意識改革が成されると良いと思うため。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	職場におけるOJTを実践することで職員個人の成長は勿論のこと職場の組織力向上に努めてまいります。

事業： 人事管理運営経費

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・職員の適材適所の配置でモチベーションの向上がされるなら良いと思う。

意見に対する考え方

今後も、適正な配置や人事考課により職員のモチベーションや公務能率の向上を図り、組織の強化を行ってまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

現状
(1件)

・職員のモチベーションにつながり、うまく行なっているのなら、現状維持でいいのではないかと思ったため。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

今後も、適正な配置や人事考課により職員のモチベーションや公務能率の向上を図り、組織の強化を行ってまいります。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
総務部	文書行政課

政策： 市政の透明性の確保と文書の適正管理

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりにくかった (1件)	・見慣れない文書でしたので「わかりやすかった」とは言えません。専門的用語や市民にはわかりにくい「ドキュメントセンター」などの言葉が含まれることで分かりにくい文書と感じてしまいました。

意見に対する考え方

普段の業務を行うなかで、常に使用している言葉であるがためにそのまま表記しましたが、あまり一般的に使われている言葉ではないため、わかりづらいところがあったものと思われま。今後は、市民の皆様がわかりやすい言葉でご説明できるよう心掛けていきます。

事業： 情報公開・個人情報保護事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・情報の公開と個人情報保護は関連の強い事業であるので、一体化して取り扱って欲しいと考えます。

意見に対する考え方

情報公開と個人情報保護とでは、根拠条例が異なります。しかし、どちらも公開、開示請求は、同じ窓口でお受けするよう一体化した取り扱いをしています。現在、いずれも文書行政課が担当していますが、いただいたご意見を参考に今後も運営してまいります。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・事業の継続必要性がある以上、評価の(4)改善が「改善なし」と過去の振り返りだけを根拠に判断されていることに疑問を持ちました。例えば、必要な都度、見直すなどの改善に前向きなコメントが入るとよいと思いました。

方向性

方向性や意見に対する考え方

改善（その他）

平成22年度以降、現在も事業の充実に向け、対策、改善等の継続した運用を図っています。そうしたなか、住民（請求者）側の視点に立って、この情報公開と個人情報の制度の運用の仕方が最善であるのかを確認していきたいと考えています。また、必要に応じて改善に向けた検討をするなどし、市政の透明度を高めることに貢献できる事業としていきたいと考えています。

事業： 公文書管理事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・情報公開・個人情報保護事業と合わせて、情報を管理する事業なので必要と考えます。

意見に対する考え方

文書業務には、文書を作成するところから始まり、その後に送付をしたり、また反対に受け取ったりということや、最後には保存するという仕事があります。こうした仕事は、市役所業務の根幹をなす重要な事業であると考えています。また、ご意見のとおり情報公開、個人情報保護制度を運用していく上においても、文書の保管、保存は、非常に大切なものであると考えています。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・事業の継続必要性がある以上、評価の(4)改善が「改善なし」と過去の振り返りだけを根拠に判断されていることに疑問を持ちました。例えば、必要な都度、見直すなどの改善に前向きなコメントが入るとよいと思いました。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状	文書を送付したり、受け取ったりする仕事や市役所内の印刷をする仕事を民間業者にお願いする委託に切り替えて、効率的に仕事ができるよう努めてまいりました。引き続き、市役所の文書を管理する仕事の一部の委託を進め、必要に応じてその委託した業務の確認を行い見直しなどに努めていきます。
----	--

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
市民部	市民協働・地域政策課

政策： 市民の力が協働に結びつくしくみづくり

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民とのパートナーシップで市政運営をしていくことで、より市民から信頼されるまちとなると思う。是非、力を入れてほしい。 ・もう少し、具体的かつ市民に近い例を出すとより分かり易い。

意見に対する考え方

市民協働の重要性は一層増しています。引き続き市民協働を推進し、市民主体のまちづくりに取り組みます。
また、市民に分かりやすく伝えることができるよう改善します。

事業： 市民協働推進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民主体のまちづくりをしていくために、市民と協働していくことが必要である。 ・市、市民、事業者、市民活動団体が対等なパートナーシップのもと一体となって地域問題を解決し市民主体のまちづくりをしていくためにこの事業は有効であり必要な事業だと思う。

意見に対する考え方

今後も市民協働を推進し、市民主体のまちづくりに取り組みます。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・より効果的な事業を選択し。それを中心的に行なっていくのもよいのではないかと感じる。
現状 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民協働センターと連携してプレゼンテーションフォーラムを実施したり、企画講座を開催したりすることで、市民の力をつけさせ協働していけるようにする働きがみられるから。これからもこのような活動を継続させて欲しい。 市民活動団体が、活発に活動できる環境を整備したり、協働の担い手の育成や啓発をしたりする活動にも力を入れて欲しい。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(その他)	<ul style="list-style-type: none"> より効果的な事業となるよう、既存事業の改善を図ります。 また、今はまだ関心のない市民にも、市民協働に関心を持っていただけるよう取り組みます。

事業： 市民協働センター管理運営事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・市民協働を推進するためには、市民が情報交換をしたり活動できる拠点の確保が不可欠である。
意見に対する考え方	
今後も市民活動団体等が活動しやすい環境づくりに取り組みます。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・利用者の利便性を図るために設備の充実を図るなど利用してもらいやすい環境整備の改善を行なっていくことが必要である。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(その他)	指定管理者では、カラー印刷機の導入やWi-Fiによるインターネット環境の整備など、利用者の声を聞かなかで、できることから改善を図っているところです。 今後も、多くの方に利用していただけるよう、設備だけでなく事業の充実にも取り組みます。

事業： 特定非営利活動法人認証事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・非営利とはいえ、活動が不明瞭な団体がいては危険であるため、認証は必要である。
意見に対する考え方	
引き続き、法に基づく適正な制度の運用に努めます。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・特に問題が見受けられないため、現状で充分である。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(その他)	特定非営利活動法人が法に基づく適正な手続きを行うよう、制度の周知や指導を行います。

事業： 自治会振興事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・協働には、自治会のような小さな単位が必要であるため。

意見に対する考え方

きめ細かい施策を進める上で、自治会との連携は不可欠です。
今後も良好な関係の維持に努めます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

現状
(1件)

・自治会のスキルアップに努めていただきたい。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

自治会長を対象とした研修会を開催するなど、引き続き自治会活動の活性化に向けた支援を行います。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
市民部	市民協働・地域政策課

政策： 地域自治の充実と中山間地域の振興

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組んだ内容や現状について示されていて分かりやすかった。しかし、事業シートと補足シートの色使いや書き方が似ていて少し、混乱するのでもう少し区別をはっきりさせた方がいい。 ・補足シートにある事業説明は最小限で具体的なところまでわからなかったの、概要しかわからなかった。 過疎地域への年間移住者数がH22, H23と11人であったのにH24に3人に減ったのには何か原因があるのか。
わかりにくかった (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ・項目ごとに分かれていて見やすかったが、その内容が、ほとんど抽象的だった。もう少し具体的に事業の内容や改善した点、これから改善していく点を書いた方がわかりやすいと思う。中山間といっても様々だと思うので地域ごとに対策が必要。改善すべき点が多いが、どのように改善していくのかといったことがわかりづらいと今後の活動もスムーズにいかないのではないだろうか。行った事業に関してそこで生活している人々に与えた効果について客観的な意見を入れたほうがよいと思った。(この市民評価がそれにあたるとは思います) ・これまでの取組状況の中にかっこ書きで“その結果”と記されているながら取り組みの結果が明確に示されていない。「今後はこうなるだろう」という結果の予測だけでもよいので、その取り組みによって何が地域内で起こったのか(もしくは起こりうるのか)を示して欲しい。 ①表が字が小さくて見難い。 ②表も数字が小さい。 ③区協議会の広報はままつによる報告も、もう少し充実して載せて欲しい(天竜区)。 ④市民協働という言葉が市が率先して使うのは、お金が足りないから自分たちで考えろということか。 ・大体の政策・事業内容は分かった。ただ、現状については、抽象的な部分が多かったように思う。具体的な数値等がもっと明示してあると分かりやすくなるように思う。

意見に対する考え方

中山間地域の施策については、短期的に効果が得られるものばかりでなく、評価等が抽象的、概念的になりがちですが、可能な限り客観的な数値で表すなど、具体的な記載をするようにしてまいります。なお、H24年度移住者数3は数値誤りであり、9に訂正いたしました。

事業： 中山間地域振興事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域の振興のためには、市の介入が不可欠であるから。 ・中山間地域は、市からの支援がないとまちを運営していくことは難しい。また、高齢者も増えているので、ますます孤立してしまうと思う。浜松市の一つの地域として一体となって地域支援を行い、多くの人が中山間地域に関心を持ってもらうべきだと思う。 ・事業内容が多岐にわたるため、この事業は廃止すべきだとは思われない。それどころか地域振興がかかる分野は様々であるため、この事業1つだけで進めていくべきなのか疑問である。 中山間地域振興だけでも事業枠をもう1つ増やすべきではないか。
意見に対する考え方	
中山間地域振興事業について、ご理解いただき有難うございます。今後とも、市全域が均衡をもって発展していけるよう中山間地域振興事業を進めてまいります。また、政策・事業の体系については、分かりやすく整理を進めてまいります。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域振興のためには、今以上の資金の投入が必要であり、市民参加も必要であるから。 もっと多くの市民が参加でき、中山間地域のために活動できる機会を設けるべきである。 ・中山間地域で生活している人々の中には、まちづくりやまちおこしといった「自分たちの土地に活気を取り戻したい」という気持ちを持っている人が少なくはないと思う。しかし、様々なアイデアを持っていても実現の仕方がわからなかったり、財政面のことを考えるとなかなか実行にうつすことができていない。そのため、やはり、市として地域のまちづくりを支援していく必要があると思う。今の体制のままでは、限界があると思うので、さらに事業を拡大するとともに継続できるような政策を考えていくことが良いと思った。 ・現状ではまだ実現していない事業が存在すること、また、中山間地域を活性化させる事業が豊富に含まれているのは、評価できる。しかし、均衡ある地域の発展には少々疑問を感じる。そもそもどういった面を都市部と均衡化させるのかを明確に示すべきである。発展させては、中山間の魅力が薄れる分野や範囲があることも忘れて欲しくない。とはいったものの、政策で実施する事業の中では、一番具体的な活動を行っている印象を受けた。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善（拡大）	中山間地域振興事業は、主として外部人材の登用、生活支援、地域活力を高めるという3方向から進め、中山間地域の自立促進を目指しているところです。今後はこれらの施策に、都市部と中山間地域の交流を絡ませた事業展開ができるよう、総合的な事業実施体制の確立を進めてまいります。

事業： 交流居住事業（中山間地域振興事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・交流体験ツアーやふるさと回帰フェアといった取り組みについてもっと気付いてもらえるように浜松市公式サイトで紹介したらいいと思う。 探そうと思わないと見つからない。

意見に対する考え方

様々な交流の入り口として、中山間地域を広く知っていただくことは必要なことであると考えています。交流事業のほか、本市の中山間地域そのもののPRも重要であり、今後、この点に力を入れて進めてまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・過疎化が進む中山間地域の魅力を交流体験ツアー等を通して伝えることで地域の活性化につながるため、より多くの人に中山間地域の良さを知ってもらうためには、事業を拡大していく必要がある。 移住者が地域にうまく溶け込むことができるように支援していくシステムが手厚いと、より移住が進むと思う。

方向性 方向性や意見に対する考え方

改善（拡大） 中山間地域の魅力を広く発信していく方向に事業を拡大していくことを考えています。また、移住者や移住希望者、それらの受け入れ地域への対応についても、個別にフォローしていけるよう相談窓口機能を強化してまいります。

事業： 中山間地域まちづくり事業（中山間地域振興事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・集落支援員も中山間地域を再生していく上で重要だが、地域の住人が主体的に考え行動するためにはこうした取り組みが必要だと思う。

意見に対する考え方

この事業は、地域活力を高めるための施策として実施しています。中山間地域の住民が自ら考え行動する事業であり、最終的には地域の自立促進を目指しているところです。今後は、市からの情報提供や勉強会の開催のほか、都市部のNPO法人等との連携も視野に入れた事業展開を考えていきます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・中山間地域生活支援事業と連携しながら段階的に住民による活動を重くしていく。最終的に支援員やNPOに頼らずに運営できる自治会を実現するために行政のサポートが必要。

方向性 **方向性や意見に対する考え方**

改善（拡大）	この事業は、地域課題の解決のための活動をしていただくことを考えており、課題解決のための組織であるNPO法人に対象を限って実施しています。地域による地域のための活動であるため、自治会も含めた、地域の個人、組織、団体等と連携していただくことは、より望ましいものと考えています。
--------	--

事業： 地域振興施設運営事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・地元市民との協議が不十分。 地域の為には、この施策を充実してほしい。
低い (2件)	・市でなく民間運営の方が良い。 ・地域の拠点としての施設をどれだけの人がどのような目的で活用しているのかわからないので、施設の必要性がいまいち伝わってこない。しかし、地域を管理していくといった面では必要な施設だと思う。

意見に対する考え方

市の施設の再配置計画に従って進めていく必要がありますが、地域のニーズや利用状況を勘案し、現行の施設を維持しながら、施設のあり方を考えていく必要があります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 実施主体変更 (1件)	・市の運営では、いつでも廃止することができる。それよりも民間運営の方が活性化すると思う。市は、その施設が行う活動に対する援助費用を持つことが望ましい。
改善 その他 (1件)	・今後は、どのような施設がそれぞれの地域に必要なのかといった、地域住民のニーズに応えた施設にしていくことが大切だと思った。評価のところに責任主体、民間とあったように、民営化されていったほうがニーズに応えやすくなる面も考えられる。ただ、全てを民営化させてしまうと、中山間地域の振興までつなげていくのが難しいと思うので、やはり、何かしらの方法で、市の側も関わっていけるようにすることが必要だと思った
現状 (1件)	・水窪町山村開発センターは、地域の避難場所に指定されている。よって、これを崩すことになれば避難場所がなくなる事になる。会議等を協働センターで行えばいいという考えもあるが、使い勝手のいい活動拠点なので、その代替は協働センターだけではダメである。また、広く情報を市民に公開して住民の意見を聞いてください。落とし所も見つかるかもしれません。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(実施主体変更)	地域での施設の必要性を考慮しながら、より地域のニーズに即した運営のできる地元団体や、運営ノウハウを持った民間企業による施設運営も考えに入れ、地域の皆様の意見を聞きながら、施設のあり方を検討してまいります。

事業： 歴史街道文化振興事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史や文化を保ち続けることは、市の大きな役目であるから。それを次世代へ継承することも大切なことである。 ・地域住民協働により、地域住民の地域発展に対する意欲が高まると思う。
低い (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地域の振興ではない。あくまで観光よりの事業であり、地域活性化は観光客増加の副産物でしかない。別の政策で行うべき事業。

意見に対する考え方

地域の歴史や文化を地域住民が次世代に継承できる機会として、浜松市（区）として事業を実施することは、必要であると考えています。地域住民との協働による事業運営は、市民協働の基本であり、波及的効果としての地域振興や地域産業、地域観光の振興にもつながると考えています。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化を継承させるためには、子供たちが参加できる機会を設けるべきである。小中学生の道案内人を育成することに限らずプランターの苗植えなど、気軽にできることから体験してもらうべきである。
改善 その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史街道を重要な文化財としてその価値の認識を高める場合。内部のみに魅力を伝えるだけでは不十分である。文化財とは、誰が見ても文化財だというものではないので、今後は、県外に認められるような文化財として、歴史街道をPRして欲しい。そうすれば、浜松市に住む住民たちも歴史街道がある浜松市として誇りを持つようになるだろう。(ただし、今後は、この事業を別の政策の枠組みの中で、行ってもらいたい)
現状 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・市と地域協働で活発に活動している様子が伺えるので現状でよいと思う。ただ、住民がどれ程、参加しているのか、どこまで理解が得られているのか分からない。

方向性

方向性や意見に対する考え方

改善(一部廃止)

東区における歴史街道文化振興事業としては、当初のとおり平成25年度で終了とし、今までの事業成果を区が主体的に活用するとともに、歴史や文化を継承する機会となる事業を、区主導で実施していくこととします。歴史街道は、重要な地域資源であり、地域住民との協働による事業展開により、地域に愛され、地域からの情報発信が期待できると考えます。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
市民部	中央図書館

政策： 図書館の整備充実

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・欲しい資料がすぐ手に入るサービスや、より利用し易い図書館などの目標がはっきりしており分かりやすいと思います。 ・図書館に関する評価というものは住民のニーズや意見を知る上でとても必要だと思いました。 ・現在、図書館を利用している市民に向けた取り組みだけでなく、あまり利用していない市民にもっと図書館を身近に感じてもらえるような取り組みを行なっていくことが必要なのではないだろうか。 ・事業の目的や内容はわかりやすくて良いと思う。しかし、わからない言葉がいくつかあって説明を付け足した方が良いと思った。特に、図書館サービスシステム更新のところの第〇次図書館サービスシステムから第△次図書館サービスシステムに更新と書かれていても中身がわからないので、どうい変化があったのか知りたいと思った。 ・政策の目標や将来像、それを達成するための事業の目的・内容が明確にされていて良かったと思う。これまでの評価から平成24年度には具体的にどこを改善して何を行ったのかが良くわかった。
わかりにくかった (6件)	<ul style="list-style-type: none"> ・政策の目的がはっきり書いてあるのは良いのですが、例えば欲しい資料がすぐ手に入るようにスピードアップ、サービス格差の是正とあったのですが、そのスピードアップや格差の是正のために、一体何をすれば良いか、という部分をより具体的に書いてほしいと思いました。 ・専門的な用語が少しわかりにくいなと感じました。細かく分かれた補足シートの方が平成24年度の事業の評価に対するコメントも改善とあるところだけでもほしかった。また、なぜこの事業をするのかという理由がいまいちとらえにくく感じた。 ・組織の使命等は分かり易いのだが、4つの視点から将来像を見定めるとあるのに、その内の2つしか挙げられていなくて不明瞭に感じた。 ・事業名が分かりにくく見落とし易い。政策の目標・将来像にある「利用者の役に立つ図書館」というのが抽象的過ぎるように感じた。 ・私自身は、図書館についてのある程度の知識があるので“図書館サービス”という言葉が何を指すのか分かるが、一般の人には、貸し出し業務などばかりがイメージされ、全体が把握できないのでは？と思った。また、資料収集のところで、結果的に蔵書が増えたのは分かったが、どのくらい(前年度比)などが分からない。仕方の無いことだとは思いますが、文が難しめで市民の方は読みづらいのではと思ってしまった。 ・事業シートより補足シートの方が多いいのはなぜなのか。補足シートの事業評価には詳しい内容が書かれていないが、事業シート(図書館運営事業)の評価と同じでいいのだろうかと思った。改善ありと改善なしと違う補足シートもあるので、その点について述べられているところはあるのか。

よくわからない (1件)	・大まかな構想やビジョンといったものは何となく理解できるが他の県や市が行なっていることと、そんな変わりがないように感じる。差別化をはかっていたりしていなければ周りと同じでいいと思うが、個性が感じられない。また、浜松ならではの図書館整備に対する欠点もあるはずであるため、そういったものをより詳しくみていく必要があるといえる。
意見に対する考え方	
<p>今後は、市民の方が身近に感じる図書館を目指し、参加しやすい講座等を計画してまいります。</p> <p>第6次図書館サービスシステムとは、本の検索や貸出・返却を行うコンピューターシステムの6度目の更新のことです。利用しやすいシステムにバージョンアップを図りました。システム容量の拡大・予約システムの拡充・マイブックリスト作成画面等です。今後はわかりやすく記載します。</p> <p>スピードアップ、サービスの是正とは、地域の格差なく利用者へより早く本をお渡しすることを目指します。今後はわかりやすく記載します。</p> <p>専門用語がわかりにくいとのこと、レファレンスサービスのことかと思えます。簡潔には調べもの相談のことです。今後はわかりやすく記載します。</p> <p>4つの視点については、①～④まで記載しています。</p> <p>蔵書数の前年比は、今後記載してまいります。</p> <p>事業シート(図書館運営事業)の中に、補足シートの9つの事業があります。事業シートは、9つ全体を評価しています。</p>	

事業： 図書館運営事業	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効(必要)性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (7件)	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前分室、流通元町、西及び積志図書館を指定管理者により管理運営するのが必要だと思います。それぞれの図書館の特徴により運営するのが便利だと思います。 ・図書館は地域の活動拠点の1つであり、住民が学習していくために必要なものである。 ・事業内容が①～⑨まであり、必要であると判断した。これまでの取組内容や事業によって改善の必要があるものもあるかもしれない。 ・図書館の利用をさらに推進し、生涯学習等、利用する機会の増加をめざすべきだと思う。 ・政策目標の実現にはこの事業の推進を前提にしているため、必要不可欠な事業であるのが妥当と思われる。 ・図書館の管理運営や新しい資料の購入などの事業は、必要不可欠であるから。図書館は生涯学習の場として市民に多様な情報を提供する義務がある。 ・事業の目的に書いてあるように図書館サービスの均一化をはかることは非常に有効であるといえる。また、コンクールの開催などは、イベント事業としても市民をまきこみ図書館の利用の増加につながるといえる。
意見に対する考え方	
<p>指定管理館は、指定管理者の自主計画事業を行っており、各館の特徴ある運営がおこなわれています。</p> <p>市民のみなさまに提供できるサービスに務め、イベント等も開催していきます。</p>	

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
<p>改善 拡大 (5件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの図書館の特徴により運営する方が便利だと思います。人によって、図書館サービスシステムの維持管理も良くするとします。 ・学校などの教育施設と連携し、より多くの人々に図書館を活用されるべきだと思い拡大が適切ではないかと判断した。 ・老朽化した建物をしっかりとしたものにするには、まず大前提として、その場で行なわれているものにも注意を向ける必要があるのではないだろうか。建物の老朽化への対策と実際に行なわれていることの改良など行なうことはたくさんあると思うので拡大とした。 ・利用者の拡大を図るべきだと思う。子どもや高齢者の方々をターゲットとした事業も展開すべき。施設の整備も大切だと思う。 ・電子書籍や様々なデータベース等の電子情報の重要性は今後更に増すと思われる。そうした電子情報へ接触し易くする整備も進めていくべきであると考え。
<p>改善 その他 (1件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館サービスの均一化は重要なことではあるが、新たな図書館を建設するだけで、それが解決するとは考えにくい。建設したことによって利用する市民は十分にいるのか、サービスを受けていない市民は、図書館との物理的距離の他に何か理由(問題)があるのではないかと検討する必要があると思う。
<p>改善 一部廃止 (1件)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各種講座、ライブラリー事業、コンクールの開催といったイベント(催し物)はやはり、引き続き行なっていくべきであるといえる。なぜなら、楽しいと思える環境づくりは勉強をする時にも大切であるといえる。また、既存のものではない何か新しい事業も生み出していかねば、従来の事業からの飛躍的進歩は難しいといえる。
方向性	方向性や意見に対する考え方
<p>改善(拡大)</p>	<p>図書館サービスシステムの維持管理についても、今後より一層利用しやすいシステムを目指します。</p> <p>学校とは、学校図書館職員研修等の開催、授業支援の本の貸出し等を通じて連携を図っておりますが、より強化してまいります。</p> <p>子ども読書活動推進計画に沿って、子どもへの対応事業を実施しております。また、高齢者には、大活字本や朗読CDの充実を図っておりますが、より努力いたします。</p> <p>電子書籍等については、検討中でございます。</p> <p>新図書館は、図書館の手薄な地域からの要望を踏まえ、更なる市民サービスを目指し建設を計画しておりますが利用者の拡大に向けた対策や利用しない市民への意識調査等、今後の課題としてまいります。</p> <p>市民の方に喜ばれる事業を計画していきたいと考えます。</p>

事業： 図書館指定管理運営事業（図書館運営事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・指定管理者が運営することで、コストの削減やサービスの向上が期待できる。しっかりと事後評価により、指定管理者が適正な管理をしていることが確認されていてよい。

意見に対する考え方

指定管理館は、指定管理者の自主計画事業も行われており、各館の特徴ある運営がおこなわれています。事後評価等をしっかり行い、適正な管理ができているか今後も把握に努めます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・もっと指定管理者を多くの図書館に採用していくべきだと思う。その場合、指定管理者が適切な業務を行なっているのかをしっかりと市が把握していく必要がある。また、どこの図書館でも等しくサービスが提供されるべきである。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(拡大)	22館1分室中、15館1分室に指定管理者制度を導入してまいります。事後評価等をしっかり行い、適正な管理ができているか今後も把握に努めます。 市が指定管理館をしっかりと管理していくためには、中央・城北図書館の職員の図書館サービスシステム・窓口業務・レファレンス・相互貸借等の知識や技術の維持が不可欠です。よって、中央・城北図書館の指定管理者制度導入は適さないと考えます。

事業： 資料収集事業（図書館運営事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・時代の変化とともにニーズも様々に変化していくので資料収集はなくてはならないものです。 ・図書館に人々が足を運ぶのは、やはり何かしらの情報を得たいが為だと思うので資料を収集することは良いと思います。児童書も子ども達の心身を健やかに育てるために必要なものだと思うので良いと思います。

意見に対する考え方

今後もより良い本を市民のみなさんに提供していくべきと考えております。資料費の拡充を図り努力してまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・子どもの資料だけでなく、高齢者、障がい者向けの資料も積極的に。
改善 その他 (1件)	・資料を増やすのは利用者にとってとてもありがたいことだと思います。また、子ども達のために、児童書を収集するのも良いことだと思います。ただ年間2万冊も収集する必要があるのか？という気もします。図書館も収集(収蔵)できるスペースは限られていると思うのでその辺りはもう少し冊数を変えてみるのはいかがでしょうか。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(拡大)	<p>子どもの資料費は、年2万冊を3年間との「市長マニフェスト」を基に購入を心がけておりますが、その中には学校支援パック(授業で利用する図書)も含んでおります。</p> <p>高齢者、障がい者等への対応としましては、大活字本・朗読CD等の購入もしております。また、城北図書館では、視覚障がい者の方を対象に、録音図書・点字図書等の貸し出しをしております。</p> <p>本は破損、汚損等するので、除籍している状況です。また、新しい本との交換等もしています。</p>

事業： 調べ学習応援事業（図書館運営事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・ネットが身近にあり、何でもネットで調べる中で資料を使つての調べ学習をすることは、子どもの学習に影響があると思います。
低い (1件)	・利用者の学習活動の援助という点で良いと思う。

意見に対する考え方

調べ学習はご指摘のとおり、子どもの考える力を養います。毎年調べ学習コンクールの応募も多く、内容も充実したものが多く出品されていますので、今後も力を入れていく事業と考えます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・夏休み調べ学習はもちろん、新聞などの資料の読み方、書き方、レポートの作り方等の学習も良いと思いました。
改善 その他 (1件)	・夏休み調べ学習講座の参加人数が単純に考えて1館あたり約7人というのは少し少ないように感じる。また、調べ学習も学校の図書館と公共図書館では図書館の性質そのものも違うと思うのでそれに対応したのも必要ではと思った。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	親子新聞講座を夏休みに開催しました。また、各館で子ども対象に科学あそび等を行っています。 夏休み調べ学習講座の参加者が少ないとのご指摘ですが、調べ学習は学校でも力をいれ授業で取り入れていることも影響していると考えますが、図書館としては参加者を増やすよう学校への依頼方法、PRの仕方等改善も考慮していきたいと思っています。

事業： 図書館サービス事業（図書館運営事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館で講座等を行なうことは、とても有効であると思います。なぜなら図書館は豊富な資料があり、講座に参加した人がその講座で扱った内容について興味を持ってすぐに調べることができるからです。障がい者への対応もできれば図書館の利用者(障がい者)も増えるかもしれません。 ・図書館は大きな情報資料の収集力があるし、人々が気軽に立ち寄ることができる場である。そんな図書館が様々なサービスを提供するというのはとても有効的である。 ・主となる政策の目的のために必要なものだと思う。

意見に対する考え方

障がい者等への対応としましては、城北図書館では、視覚障がい者の方を対象に、録音図書・点字図書等の貸し出しをしておりますが、視覚障がい者だけでなく市民の全てのみなさまが気楽に利用できる図書館を目指まいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の方向性はとても良いと思います。開く講座をもっとターゲットをしぼって行なうとより良くなるのではないのでしょうか、例えば就職活動の学生のためにビジネス支援に力を入れてみるとか、障がい者に対しての読書資料提供もどのような障がい者にも対応できるようにする。また、どのような本を障がい者が欲しているか、体が不自由な障がい者の方々に図書館までどうやって来てもらうか、という点を考えるとよりよくなると思います。
改善 その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市の現状、問題点(就職率や高齢化、農村地域のことなど)を把握した上で、地域にあったサービスを考えていくべきだと思う。また、図書館で行なうサービスをもっとPRし、普段、図書館を利用しない人にも興味を持ってもらえるような工夫が必要であろう。 ・今まで図書館に訪れている人だけでなく、来たことのない人、施設利用しない人の促進も必要ではと思う。レファレンスサービスなどの利用の仕方など図書館利用に対しての講習などもあっていいのではと思った。

方向性 方向性や意見に対する考え方

改善(拡大)	<p>講座については、今後も検討してまいります。</p> <p>障がい者等への対応としましては、城北図書館では、視覚障がい者の方を対象に、録音図書・点字図書等の貸し出しをしておりますが、視覚障がい者だけでなく市民の全てのみなさまが気楽に利用できる図書館を目指まいります。</p> <p>図書館サービスのPRに力を入れるとともに、地域にあったサービスの検討や、図書館を利用しない方の意見を取り入れていきたいと考えます。</p>
--------	--

事業： 浜松市史編さん事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (6件)	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松の歴史や活躍した人物などの情報は歴史的価値があり、後世に伝えていくべきものだと思うから。 ・歴史をまとめることによって郷土に対する知識を深めることは重要だと思う。 ・市民の欲しい資料がこの事業のつくった資料の中から見つかる可能性がある。 ・市史の編纂なんてやっているのかと初めて知った。最初市がやっているのかと思ったが理由があって良かった。新編史料編1～6と浜松市史は違うのか。 ・浜松市史を後世に残していくことに必要性を感じる。 ・地域の課題解決のための資料として郷土史をまとめておくことは必須であると判断できる。

意見に対する考え方

「新編史料編」は、役所、家、企業の文書や日記・覚書などの歴史資料をまとめたもので、「浜松市史」は自然環境を含め原始から現代までの「浜松市」の歩み、歴史を通観して記述したものです。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・利益が見込まれない事業であるため、民営化は困難かもしれないが、市の職員だけでは不十分であると思う。市の職員は、歴史の専門学者ではないため限界があるのではないだろうか。外部の専門者の協力も必要なのではないか。
現状 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・このまま行っても大きな障害はないと思い現状維持と判断した。 ・この事業で何を伝える資料をつくっているのかイマイチわからなかったが、この事業を廃止すると浜松市の歴史を後世に伝承できないとあったので続けた方が良い事業なのだと思う。利益も出ず、民営化が困難とあるので、なおさら市で取り組むべきだと思う。しかし、拡大する意味はないように思うので現状維持がベストだと思う。 ・市史ができたかどうかや、どこに販売するのか、どのくらい販売されたのか知りたい。正規職員と再任用職員2人だけで行なっているのか。 ・民営化も難しい事業であるなら、市が対応すべきだし、歴史を残すというのはとても大切なことである。強いて言うなら、図書館運営事業などと平行して浜松市史を市民にアウトプットしていくべきだと思う。 ・人件の削減や「浜松市史」の作成、出版は順調であると評価でき、かつ作成予定の全巻が完成するまで継続的に実施されることが強く望まれるため、現状どおりに続行するのが妥当と思われる。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

市史編さん事業では、編さん執筆委員8人(専門的知識を有する学識経験者)に調査研究並びに原稿の執筆依頼をしています。
市職員(再任用)1名と非常勤職員3名にて、原稿の編集業務を行っています。
市史は編さん協力関係機関、各研究教育関係機関、各図書館等に配布し、広く市民の方に閲覧いただいています。また、市民等への一般販売も行っています。

事業： 国際児童年記念児童文庫基金積立金

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童向けの本、資料をそろえるための資金を積み立てるのは必要なことだと思う。 ・この基金があるから児童書が充実できるしもっと児童の教育を発展できる。だから必要だと思う。

意見に対する考え方

今後も引き続き継続していきます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・主に何に使われているかがわからないので事業費を増やしたり減らしたりする必要性は判断できない。篤志家が何か分らなかった。 ・市民から協力をもらってうまく予算化すれば、問題がないと思います。

方向性 方向性や意見に対する考え方

現状	篤志家(親切な志のある方・慈善事業に熱心な方)からの寄付を積み立てし、貯まった基金は児童図書の購入費に充てます。
----	--

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
健康福祉部保健所	生活衛生課

政策： 食品の安全の推進

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりにくかった (1件)	・見慣れていない文書でしたのでわかにくい印象を受けました。しかし、時間をかければイメージができました。

意見に対する考え方

食品衛生行政は科学行政と言われることもあるほど、しばしば専門的で難解な言葉を使うことがあります。しかし、市民の皆様には説明する場合には、できるだけ平易な言葉を使用し、概要を理解していただけるように心掛けています。

事業： 食の安全対策推進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・食は人間が生きるために、欠かすことのできないものなので、事業は必要だと思います。

意見に対する考え方

この事業は、食品衛生法の第1条に基づいておりますが、飲食に起因する衛生上の危害の発生防止が、究極の目的です。行政が行うべき必須事業であるという認識で、今後も取り組んでまいります。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・市の評価と同じく、見直しの余地を残しつつ随時に対処することが大事だと思います。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

食中毒発生防止や不良食品の排除は、特効薬のような効果的な指導方法があるわけではありません。特に食中毒などは、事故的要素も発生要因に挙げられます。今後も、監視や講習会などを通じて地道に粘り強く関係業者を指導してまいります。

事業： 栄養指導事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・健康を維持するためには、長期的な視点に立った栄養指導が欠かせないと思います。

意見に対する考え方

ご指摘のとおり、栄養改善などについては、毎年の監視指導の繰り返しにより数年後に効果を生じるような、息の長い業務だと考えています。今後も、特定給食施設などの監視指導を通じて、着実に健康づくりを推進します。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

改善
その他
(1件)

・事業の方向性を高めるには、改善できることに対処していくことが大切だと思うからです。専門職である管理栄養士は、すみやかに配置できたら良いと思います。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

本年度から、この事業については、2名の管理栄養士が当課に配置されており、栄養監視指導・食品衛生監視指導に力を注いでいます。今後も、事業説明を丁寧に実施しながら、必要な人材は要求していきます。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
子ども家庭部	子育て支援課

政策： 子育てがしやすいと感じられる支援事業の推進

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・子育てをしやすい環境づくりは地域政策の中でも重要なことだと思います。助成金の給付や家庭内のことを相談できる場所を設けるのは子育てする上でとても助かると思います。さらに、働きながらでも子育てがしやすい環境づくりにも着手して欲しいです。 ・本政策はひとり親家庭や遺児など社会的及び経済的に不利な状況にある人を支えるものを中心となっており、そのような人々も等しく不自由のない幸せな生活が送れるような事業が充実していると思います。今後も、今の事業を継続しつつ、金銭面での補助だけでなく子どもの心身の発達につながるような行動的的事业も加えていくとよりよいものになると思いました。 ・具体的な数字により現時点での問題が明確に伝わった。しかし少子化が進むにあたって市民がどのように不利をこうむるのが分からないと市民は危機感や心の変化は見られないと思う。ただ子育てし易い環境をつくることによって少子化を防ぐというのは市民にもメリットがあるし良いと思う。 ・女性についての配慮が多かった気がするのでもっと男性のことも考えるべきだと思う。 ・売春防止法や配偶者からの暴力の防止の法律に関する政策を子育て支援課でおこなっていることに驚いたが、目的や内容もはっきりしていて分かりやすいと感じた。
わかりにくかった (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・きちんと真面目に読めば要点だけ絞って書いてあり分かりやすく書かれているかも知れないが、事業費の表が少し分かりにくいと感じた。正直お金に対して市民は敏感だと思う。予算と決算と経費のところは他の項目と比べて、もう少し目立つ配色にしてもいいのではないかと思った。 ・事業シートに載っている平成24年度事業の評価は影響や理由など詳しく書かれていて分かり易かったが、補足シートに載っている平成24年度事業評価は詳しく書かれていなかったため分かりにくかった。
よくわからない (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・政策シートの組織の使命、役割の箇所の「児童福祉法及び寡婦福祉法の施行に係る事務の総括」がよく分からなかった。子育ては決して女性だけの問題ではないので男性に対しても何か考えるべきではと思った。

意見に対する考え方

「わかりにくかった」とご意見をいただきました補足シートの事業評価の記載につきましては、改善を図ってまいります。
本政策は「子育てがしやすいと感じられる支援事業の推進」を図るもので、ひとり親家庭等支援事業、家庭福祉支援事業、女性相談保護事業などの推進に取り組んでいますが、現状にとどまることなく事業評価を行い、見直しを継続してまいります。

事業： ひとり親家庭等支援事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (5件)	<ul style="list-style-type: none"> ・父子・母子家庭はそんなに少ないものではないので支援は行政に必要とされるものだと思う。実際、成果指標では毎年実績が目標を上回っているし、不可欠なものだと思う。 ・日常生活の支援や、就業支援など子どもだけに重点をおくのではなく、親の負担を軽減する事業も充実しているため、総合的に判断してこの事業は有効だと思います。 ・両親がいる子どもと片親の子どもの経済的な差を縮めることができると思ったので。経済的な理由で学業を諦めざるを得ない不平等がなくなると思った為。 ・ひとり親だとやはり財政面で厳しいものがあるため、手当てをもらい、子育てがしやすい環境をつくることは大切だと思った。 ・両親が揃っている家庭とひとり親の家庭の間には収入格差が存在している。その格差を少しでも是正することを自治体が行なうことは必要であると考えた。

意見に対する考え方

市では、母子家庭、父子家庭などのひとり親家庭の自立促進のため、就業支援、経済的支援、子育て・生活支援など総合的な支援を行っています。様々な状況のひとり親家庭の実態に合った支援となるよう各種事業を推進していますが、支援を必要としているひとり親家庭に必要な情報が行き届くよう、ホームページや広報紙、窓口での情報提供の更なる充実を図ってまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・実際利用している家庭は目標を上回っているわけだし、多少拡大してもいいのではないかなと思う。また、金銭面だけでなく、カウンセリングなども取り扱うといいのではないだろうか。 ・現状を維持しつつ、今後更に事業を拡大していく必要があると考えます。母子家庭だけでなく父子家庭にも重点をおいて24時間の保育施設を運営したり子育てに関する講習会などを定期的に関開くなどして、親子のコミュニケーションの場を提供するなど経済的支援のみならず精神的ケアも充実させていく必要があると感じました。
改善 その他 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・支援をして終わり、ではなく今後見守ることも必要だと思った。見守ることで分かることもあり、今後の事業改善につながっていくと考える。また、どの程度まで支援を続けるのがよく分からなかった。それに伴い予算の拡大縮小が変わってくると思う。 ・全て必要な事業内容だと思ったし良いと思ったが、ひとり親すべての家庭に手当てを出すのは違うと思う。年収などを定めて制限した方が良いと思う。
現状 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・児童扶養手当の支給だけでなく、ひとり親の自立支援・就業支援も行なっており、総合的な支援を行なっているように感じた。また、支援センターによる就職者が毎年目標人数を超えていることから積極的なサポートが受けられていると考えた。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	<p>今後も「浜松市ひとり親家庭等自立促進計画」により母子家庭や父子家庭などひとり親家庭の自立に向けた支援に取り組んでまいります。関係機関との連携による就業支援、所得に応じた市独自の自立支援手当の支給や母子家庭等医療費助成による経済的支援、また、相談・交流事業などによる子育て・生活支援を充実させてまいります。</p>

事業： 家庭福祉支援事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (3件)	<ul style="list-style-type: none">・子どもの健康のためには必要な事業だと思う。・金銭的援助によって子育ての負担が軽減されるため。・医療費助成によって医療機関に行きやすくなる。児童手当に関しては、その使用目的を定めた方がいいのではないか。

意見に対する考え方

引き続き、子どものための手当の支給や医療費助成により、子育て世代の保護者の経済的負担の軽減を図ってまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・おおむねはこのままでもいいと思うが、“心身の健康”というわりに身体に関することばかりだと思うので、カウンセリングももう少し取り上げて欲しい。
改善 その他 (1件)	・乳幼児医療費助成事業や小中学生医療費助成事業にも所得制限を設けるべきと考えた。
現状 (1件)	・現状維持をして様子を見て増額・減額をしていったらいいと思う。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	子どもの医療費助成事業への所得制限の導入につきましては検討課題と考えておりますが、本年度、乳幼児医療費助成事業は、月5回目以降の受診にも自己負担をお願いするよう見直しを図りました。 子育て世代の保護者の経済的負担の軽減を図るため、今後も事業を継続してまいります。

事業： 女性相談保護事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (6件)	<ul style="list-style-type: none">・近年、女性へのDV、ストーカーなどの事件が多く、身近に相談できる場所が必要だと思ったので。・特に、専業主婦の場合は相談する相手が居らず、抱え込んでしまう可能性があるため、このような事業は必要である。・女性の社会的地位の向上とDV防止など弱い立場におかれやすい女性の精神的なケアを行なうことができるため有効だと思います。・DV被害は子どもの安全を脅かし子どもの健やかな成長の妨げになるから。・現代では、ドメスティックバイオレンスから殺人事件へと発展してしまうことも少なくない。そういったことを未然に防ぐためにも必要であると考えた。・配偶者からの暴力に悩んでいる女性がいるという事実がある限り必要であると思う。

意見に対する考え方

今後も相談内容について調査・分析し、現状を踏まえた上で適宜適切な支援に努めてまいります。
また、専門的、総合的な相談対応ができるように、相談員の資質向上を図ってまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (3件)	<ul style="list-style-type: none">・女性相談員を配置しているのは中区、東区、浜北区のみなのか？よく分からなかった。もしそうであるならば、やはり1つの区には必ず配置してほしいと思った。また、事業シートにも書いてあったがスピードを重視する問題であるため、連携も必要となってくる。また、女性だけではなく、男性は？子どもは？とも思った。・男性が相談に行ける場所もあった方がいいのではないか、また、このような事業を行っていることに対する認知度を高め、気軽に相談できるようにしていくべきである。・個別的な相談窓口だけでなく、DV防止などを目的としたグループ講習会や座談会を開くことで、女性同士の意見交換も可能となり、問題の改善・解決につながると思うのでこの事業はさらに拡大していくべきだと思います。
改善 その他 (3件)	<ul style="list-style-type: none">・女性相談保護事業の内容や保護を受ける方法などについて住民に広く認知されることや被害を未然に防ぐ必要があるため、広報活動や啓発運動を積極的に行なうべきと考えた。・女性相談員が支援にあたり、指導するという一連の流れを円滑にするとともに現代社会における多種多様な状況を把握し素早く対応することが必要であると考えられる。・この事業自体は良いと思ったが、女性への暴力だけ事業を展開するのは問題だと思う。今は、男性でも女性からの言葉の暴力などに苦しんでいる人がいるし、男性でも子育てに専念している人はいる。だから、男性相談保護事業も展開するべきだと思う。

方向性

改善（拡大）	現在も各区の家庭児童相談室で女性相談等を行っていますが、今後はDV相談支援センターを設置し、相談支援体制の強化を図ってまいります。なお、現在、男女共同参画推進センターにおいて男性相談を行っています。今後も、支援を必要としている方に対する相談窓口の周知に努めてまいります。
--------	---

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
こども家庭部	保育課

政策： 保育に係る総合的な施策の推進と保育所の管理運営

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
—	—

意見に対する考え方

事業： 民間保育所等助成事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・待機児童などの問題を最近耳にする。そういった問題を解決するべきだと思うから。 浜松はブラジル人などの外国人が多く住んでいる。私の幼少期の生活でもよく見られた。 そのような外国人をサポートすることは必要であると思う。

意見に対する考え方

民間保育所への助成により、外国人児童を始めとして入所児童の処遇改善に努めるとともに、待機児童の解消も図っていきます。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	・母親の中には働いている人もいれば専業主婦の人もいる。専業主婦の方や子育てに詳しい年寄りの方が集まって(保育士など専門家も加えて)保育事業をしてもいいと思う。私が小中学生の時も外国人のためにいろいろな授業やサービスをしていた。公民館などの場所はいくらでもあると思う。

方向性

方向性や意見に対する考え方

改善(その他)

平成27年度施行予定の「子ども・子育て支援新制度」により保育制度の仕組みが変わりますので、その制度に基づいて検討してまいります。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
環境部	環境保全課

政策： 豊かで安全・健康で快適な環境の保全

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (1件)	・環境保全や改善に向けての目標や方法がしっかり記してあった。しかし、機器を導入すると書いてあったが、その効果や目的が分からない人にとっては何をやる機器なのかという説明があっても良い。
わかりにくかった (1件)	・色分けされていて見出し文が見やすかった。2ページ目の表のマニフェストの「○」の意味は何なのかわからなかった。同様に7ページ目の「○」「◎」の意味もわからなかった。2ページ目の評価優先順位がどのようにして決定しているのか気になった。たとえば、優先順位「A」の大気・騒音対策事業の事業シートの目的と内容は明確で分かりやすかった。しかし、今何が問題でそこにどのような取り組みをしているのかを書いていなかったため、この事業を優先順位「A」とする理由がわからなかった。全体的に長いのももう少し色分けしたり、図を入れたりするともっと見やすくなると思う。あと頁数を入れて欲しい。
よくわからない (1件)	・政策の目標など文で書かれている部分はわかりやすいが、表の見方がよくわからなかった。(政策に関連する事業一覧)

意見に対する考え方

微小粒子状物質（PM2.5）につきましては、最近、新聞等の報道において、中国からの大気汚染物質の飛来に関するなかで紹介もされておりますが、濃度が高くなりますと健康被害が心配されます。市ホームページもご参照ください。

事業： 大気・騒音対策事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・近年、PM2.5や放射能などが問題になっていて、それらへの対策は重要だと思うから。データを公表してもらえるのはありがたい。 ・大気汚染は、中国から飛来しているPM2.5などタイムリーかつ影響が気になる分野である。騒音は自動車や飛行機などの騒音が気になる。放射能は、この分野ではないかと思った。 ・大気汚染や騒音というのは、常に対策を練って動かなければ、後になって取り返しのつかない問題に発展する危険性があるから。

意見に対する考え方

市民の生活環境の保全や健康の保護のため、引き続き事業を実施していきます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染などは、生活と密接な関わりがあるので、より調査を行い最新の情報を公開して欲しいから。 ・大気汚染には、積極的に取り組み、公表していると感じた。法令も充実していると思った。騒音も積極的に取り組んでいると感じた。ただ、放射能もこの分野ではないかと思った。その分、この事業の拡大が必要であると感じた。
現状 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・大気や騒音に関する問題は完全に無くなるものではないため、これからも維持してより問題解決の努めなければならないから。 この問題は、住民の生活に目を向けて住民の声をしっかり受け入れて欲しい。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状	<p>現在、大気汚染常時監視測定局の再配置事業を実施しており、これに伴い、一時的に予算が増加することになりますが、その後は、騒音と同様に適正に測定を実施し、市民の生活環境の保全や健康の保護に努めていきます。なお、大気中の放射能につきましては、現在は、国の所管となっております。</p>
----	--

事業： 水質保全事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・水質汚染や土壌汚染に関する対策を怠ると市民の生活に大きく影響する可能性があるから。 ・水質は、私たちの生活に大きく関わっている。さらに、河川・海・湖・公共用水域などその幅が広いので、事業の必要性が高いと感じた。

意見に対する考え方

市民の生活環境の保全や健康の保護のため、引き続き事業を実施していきます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・水質調査や指導などを積極的に取り組んでいると感じた。ただ、浜松市民としては佐鳴湖だけでなく、浜名湖の水質などが気になった。また、放射能についても、水質にかかわるところがあるのではないかと感じた。
改善 その他 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・水質の調査地点等は、その時の場の状況によって変えていかなければならないと思うので、そのような対処をしていって欲しい。

方向性 **方向性や意見に対する考え方**

現状

河川等調査における地点、項目及び回数につきましては、随時見直しを実施し、効率良く実施していきます。また、浜名湖につきましては、「浜松市川や湖を守る条例」を施行し、水質汚濁防止法では規制されない特定事業所にたいする行政指導等を実施しております。さらに、農業者等に施肥の適正使用を啓発するなど、流域から流入してくる施肥による負荷量削減のための対策を実施しています。なお、当課で実施している海水浴場等の放射性物質濃度等につきましては、市ホームページで公開している「浜松市の環境の現状と対策」をご覧ください。

事業： 雨水浸透ます普及事業

☆ この事業は、政策シート of 目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・水被害などを防ぐためにも必要だと思う。
雨水浸透マスを増やして欲しいから。

意見に対する考え方

当課が実施する雨水浸透ます普及事業は、佐鳴湖の水質浄化対策の一環として、佐鳴湖への流入水を増加させることを目的としていますが、引き続き、佐鳴湖の水質浄化のため、雨水浸透ますの設置を促進していきます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

改善
拡大
(1件)

・浜松駅周辺は非常に水はけが悪く雨がそれほどひどくない時でも歩道に水が結構たまってるので、駅周辺にも雨水浸透マスを設置してもらいたい。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

当課が実施しています雨水浸透ます設置事業は、佐鳴湖の水質浄化を目的とするもので、水害防止を目的とするものではありません。佐鳴湖の水質浄化を目的とする以外の雨水浸透ますの設置につきましては、庁内の関係課による検討会で提案させていただきます。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
環境部	資源廃棄物政策課

政策： 資源循環型社会の形成に向けたごみ減量・リサイクルの推進

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりにくかった (1件)	・事業として行っていることは良くわかった。 政策シートのこれまでの取組状況に(財)浜松市清掃公社を一般財団法人へ移行したとあるが、事業ではないのではないかと。

意見に対する考え方

(一財)浜松市清掃公社は、浜松市の外郭団体として本課が関与しており、清掃公社が一般財団法人へ移行するにあたり、清掃公社や関係各所との調整等を行ったものです。

事業： ごみ減量・リサイクル推進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効(必要)性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・ごみ減量とリサイクルの推進は、処理費用の抑制から必要な事業だと考える。

意見に対する考え方

今後新たに必要となるごみ処理施設の処理規模をできるだけ小さくすることによる建設費の節減や最終処分場の寿命を今以上に延ばすためにも、ごみ減量やリサイクルを進めます。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 一部廃止 (1件)	・堆肥化容器を配付してどのような成果が出ているのかわからない。成果指標に生ごみ堆肥化容器の配付世帯数とあるが、年々減少していることから止めた方がいいのではないかと。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	試算では、本市1世帯あたりで年間約160kgの生ごみが排出されています。堆肥化容器を配付することで、例えば1,492世帯(24年度実績件数)で240トン程度のごみ排出量が削減できている計算です。市民それぞれのライフスタイルに合わせた取組は一定の効果があるものと考えています。今後も、もえるごみの4割を占めるといわれる生ごみの削減に向けて、こうした取組を継続してまいります。なお、配付世帯数の拡大に向けて、出前講座や市公式サイトなどでの事業の周知を図ってまいります。

事業： まち美化推進事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・不法投棄対策は必要な事業である。

意見に対する考え方

不法投棄防止対策は、市民の生活衛生、環境美化の観点から重要であると考えており、今後もより効果的な方策を模索しながら継続していきます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・環境パトロールの車が2人でまわっているのを朝見たことがあるが、不法投棄の抑制になっているのか。成果はどのようにになっているのかわからない。今は、監視カメラなどが普及しているので、パトロールより効果があるのではないか。

方向性 **方向性や意見に対する考え方**

現状	<p>監視カメラの設置については、監視する範囲が限定され、広い面積を持つ本市では、設置場所や箇所数によっては多額の費用がかかるため、一般廃棄物（家庭等から出るごみ）の不法投棄防止対策としては、現在のところ予定しておりません。引き続き広範囲を監視する方法として巡回パトロールと看板の配布・設置等により不法投棄防止対策を実施していきます。</p> <p>なお、ご提案の監視カメラにつきましては産業廃棄物対策課の事業として行われており、これらを総合的に行うことで本市での廃棄物の不法投棄がなくなるよう努めていきます。</p>
----	---

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
産業部	産業総務課

政策： だれもが働きやすい労働・雇用環境の整備

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (1件)	・雇用の安定確保は、市民の生活に直接関わるため、様々な事業展開がされているのが良いと思う。
意見に対する考え方	
働くところの意義を踏まえた政策を展開するため、今後も、若年者や求職者の就労支援事業、勤労者福祉に関する事業など、誰もが安心して暮らすことができる社会の実現に向けて様々な取り組みを推進します。	

事業： 雇用促進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・地域住民の雇用を促進することは、安定した市民生活を築いていくためにも必要である。
意見に対する考え方	
今後も、年齢や性別、障害の有無等の区別なく、誰もが安定的に職業を選択し、就労できる環境整備に取り組んでまいります。	
☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 実施主体変更 (1件)	・雇用促進のための多くの事業については行政が関与すべきだと思うが、民間に委託できるものがあれば委託の検討も必要ではないか。
方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(実施主体変更)	各事業内容の検証と見直しを継続して行い、事業実施主体の検討などもしてまいります。

事業： 勤労福祉施設運営事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・勤労者同士の交流の場が提供されることで勤労福祉の向上が図られる。

意見に対する考え方

施設の設置目的を果たすため、今後も、社会的背景や地域の実情、利用者ニーズ等を把握しながら、事業の展開に努めます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

改善
その他
(1件)

・利用者の利便性の高い施設となるよう努めていってほしい。

方向性

方向性や意見に対する考え方

改善(その他)

今後も、施設利用者の意見を把握し、ニーズに沿った事業の見直しを行うなどサービスの向上に努めます。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
産業部	産業振興課

政策： 企業誘致の推進による産業集積の促進

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりやすかった (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ・政策の方向性や目的が簡潔にまとめられているので、分かりやすかったと思う。取組状況に関しても、多少、意味の理解しにくい単語や用語があったものの数値や金額などが明らかにされていたので良いと思う。 ・文字が集まって少々見づらかったが、読みやすいように言い換えて説明されていたり、工夫が見られた。どのお金を何に使ったのかが、少し分かりにくく感じた。 ・農商工、医工の連携や環境エネルギーなどの新たな産業の集積と知と産の融合、企業間連携により産学官一体となってクラスターの創成を目指していると良くわかった。企業を誘致するならばもっと積極的に企業に対しての規制を進めていくべきではないかと思った。 ・自分は勉強をしていたこともあって内容は分かりやすかったが、専門用語が所々あって、市民全体に分かりやすいとは言えない。

意見に対する考え方

企業誘致に関する取り組みは、専門的な部分が多く、一般的に使われない用語も使用されます。現状でも事業について一定のご理解いただいているところですが、今以上に市民の皆様のご理解が深まるよう、わかりやすい表現を用いて企業誘致に関する取り組みをお伝えしていきます。

事業： 企業立地推進事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (4件)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致は、都市の発展のための有効な方法の1つと思うし、人口も多い浜松では、この方法は比較的容易で合っていると考える。 ・浜松市は合併した結果、内陸に大きな土地を確保したが、内陸部は発展しているとは言い難い状況にあるので活性化の意味も含め企業の誘致は必要なことだと思います。 ・都市に産業が集中していく中で、企業誘致は地方都市にとって必要不可欠であり、雇用の場の創出、地域産業の活性化等のためにも企業誘致は必要である。 ・浜松の主な産業である第2次産業は、いずれ海外へ流出していってしまう。サービス業の優良企業の誘致が重要だと考える。

意見に対する考え方

現在市では、内陸部に新たな工場用地の整備を計画しています。こうした用地を中心に、既存の輸送機器関連産業や光・電子技術産業に加え、本市の発展に繋がる新たな産業を含めた企業の誘致を進めます。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (3件)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業誘致は、浜松に合った都市発展の方法だと思うので進めるべき。24年度の取組内容に、内陸部への工場用地確保に向けてとあったが、それで良いと思う。内陸部は、合併により浜松市になった元の町や村などが多いので、企業誘致により、市内での豊かさの差が縮小するのではないだろうか。 ・人口が少なくまだ発展の余地がある北部の内陸地域に企業誘致を進めるためには、交通手段や各種施設の整備や生活に必要な設備の拡大などを行ったほうが良いと感じた。 ・震災が起きた場合にも対応できるようなインフラを整備してくべきだと思う。また、浜松地域が持つ世界レベルの技術力を生かした産業や環境エネルギー関連産業などの今後伸びていくであろう企業をターゲットにした誘致を進めていくべきだ。震災に備え内陸部に工場用地を確保することや新たな産業の集積を目指すという点でこの事業は拡大していくべきだと思った。
改善 一部廃止 (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業に訪問し浜松にきてもらうというスタンスではなく、企業が集まってくるような人の来る町(観光の町)を目指していく方針に転換した方が良い。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	<p>現在市は、災害リスクの少ない内陸部に新たな工場用地の整備を計画しております。こうした工場用地の確保にあわせ、市内企業の流出防止や新たな産業の創出・集積を図り、企業自らが立地を望むような魅力的な都市を目指し、今後も企業誘致について戦略的に取り組んでいきます。</p>

事業： 企業立地促進助成事業（補助金）（企業立地推進事業：補足事業）

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・企業を誘致するにあたって、そのコスト面のいづらかを補助金で補えることは良いと思った。
意見に対する考え方	
企業の本市への立地を促す有効な手段として活用し、企業誘致の促進を図っていきます。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・企業が負担するリスクやコストを全て市の助成金で補えれば理想なのであるが、そこまでは市の負担が大きくなり過ぎてしまうので、この補助金は、このまま現状維持で続けていくべき。
方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	補助金の効果と市のコスト負担を勘案し、適正な見直しを図りながら補助制度を継続していきます。

事業： 商工業振興施設整備基金積立金	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・いづれ、必要になる可能性があるため。
意見に対する考え方	
将来の需要に備え、必要に応じて基金への積立を行います。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・今現在で将来的に目立った施策の見込みがなければ現状のままで問題はない。
方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	条例に基づき、必要に応じて基金への積立を行います。

事業： 企業立地推進運営経費	
☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・企業立地推進に関する課が必要であるため、その経費も必要である。
意見に対する考え方	
企業立地に必要な経費について適切に執行していきます。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・現状のままでよいと思うが、財源、用途をもっと明確にしても良いと思う。
方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	企業立地に必要な経費について精査をする中で適切に執行していきます。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
産業部	農林水産政策課

政策： 多様な農業の推進による豊かな産地の形成

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
わかりにくかった (1件)	・行っていることはわかったが、実績がわからない。 政策目的は、将来の浜松市の農業をどのようにしたいのかわかりにくい。

意見に対する考え方

本市は、稲作中心の農業を行う他都市に比べ、単位面積当たりの生産額が高い施設園芸や果樹栽培などが発展した産地です。しかしながら、農家が経営を安定させ持続的な生産を行っていくためには、さらなる効率化や高品質化による収入の安定が必要です。
このため農地を集約して大規模化することや食品加工により無駄を無くしたり、付加価値を加えたりする6時産業化の推進が求められています。
市としましては、生産者による取り組みを側面から支援する補助事業やセミナーなどを実施し、自発的な経営改善や連携の推進を図ってまいりました。これらをきっかけに新たな事業展開に取り組む生産者も多数生まれており、今後も支援していきたいと考えています。

事業： 次代につなぐ農業推進事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・事業名と事業内容があっていないのではないかと思います。 事業目的に書かれている農業への理解と地産地消は推進すべきだと思います。

意見に対する考え方

担い手の高齢化や若者の一次産業離れの原因は、農林水産業に付きまとう作業がきつい、儲からないというイメージにあります。このイメージを払しょくするには、生産者が手塩にかけて育てた安心安全な作物が、正当に市場に評価され収入が安定すること。そのためには始めに身近な地元の消費者の理解を得ることが必要であるということをご存知かと思います。
さらに、農業を持続させるためには、現状よりも肉体的な負担の少ない農作業の仕組みや多様な人が農業に参入できる方法を検証して幅広く担い手を求めていく必要があります。
また、農業には担い手だけではなく、作物を育てる基盤である土地と用水を適切に確保する必要や、生産者が安心して設備を維持していくための共済の仕組みを整える必要があります。
こうした取り組みも、広大な市域に多様な生産者がいる本市では、情報交換の場としての農業振興協議会やグリーンツーリズム協議会の活動を通じて連携と推進を図っています。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・農業の新しい可能性と障がい者の雇用拡大のためにもユニバーサル農業の推進をすべきだと思います。 農業水産まつりを毎年開催しているが、成果についての検証ができていないのか。成果についての記載がない。 ファーマーズマーケットなどが増えてきており、民間での地産地消の推進が進んでいると思われるので、まつりを開催する意味と成果を示すべきではないでしょうか。

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(一部廃止)	<p>合併前の浜松市から数えて28回目になる農林水産まつりは、合併後の区役所や旧町村単位で開催される産業まつりなどのイベントと差別化を図るため、平成23年度と平成24年度においては、会場を浜松フラワーパークに変更するなどの工夫を加えてみました。</p> <p>しかしながら、地元に近い産業まつりなどが気候の良い時期に開催されている一方で、生産者や出品者の負担軽減のために冬場に開催せざるを得ない事情もあり、来場者には喜んでいただきましたが、運営負担は大きいものがありました。</p> <p>また、中心部では、春と秋に民間による家康楽市などのイベントも盛況であり、旧浜松市内で生産者と消費者が触れ合う機会とする農林水産まつりはその役割も他に移行したものと判断いたしましたことから、平成24年度をもちまして廃止することといたしました。</p>

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
都市整備部	交通政策課

政策： 総合的な交通体系の形成と交通安全運動の推進	
☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。	
明確性	内容についての意見
わかりやすかった (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・補足シートが含まれており、一つの事業について詳しく書かれている。 ・必要な路線バスは、これからも補助や委託を行なうことで維持して欲しい。
よくわからない (1件)	<ul style="list-style-type: none"> ・政策目標と将来像には、過度に自動車に依存しない、公共交通を基軸とした交通行動への転換を図るための交通政策を複合的に実施し、利便性の高い交通環境の実現とあるが、駅南駐車場への負担金を支払うことがこの将来像の実現にどうつながるのかわからない。 ・駐車場の経営状態は、悪いとしか記載されておらず状況がわからない。いつまで負担金を支払うのか。
意見に対する考え方	
<p>今後も、補足シートにより解り易さ向上を推進します。</p> <p>また、必要な路線バスの維持は、地域、交通事業者、市の3者で協力し、維持に努めます。</p> <p>「政策目標、将来像」は、本市の交通政策の進むべき方向性を示しています。また、これをとりまとめた「総合交通計画」では、手段別、地域別の交通施策を位置付けています。この地域別には「都心」の施策があり、多数の都心来訪者のアクセスは、優先的に「鉄道駅やバスターミナルの機能更新により対応する」こととしています。また、実態として多くの自動車アクセスがあることから、「方向別に分散する既存駐車場に対応する」こととしています。</p> <p>以上の都心交通施策を踏まえ、浜松駅南口直近に位置する駅南地下駐車場を南方面からのアクセスを受ける駐車場に位置付けたことから、負担金支出により施設維持を図っています。</p> <p>浜松駅南地下駐車場は静岡県道路公社から平成25年度末に浜松市に移管されることから、負担金の支払いは平成25年度をもって終了いたします。</p>	

事業： 交通計画推進事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none">・地域特性に対応した交通を維持していくために、都市交通に関する調査や計画を立てることが必要である。・利便性の高い交通環境を実現する上で必要な事業だと思う。

意見に対する考え方

策定済の「総合交通計画」に基づき、地域特性に応じた交通施策を進め、使い易い交通体系の構築を図ります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 拡大 (2件)	<ul style="list-style-type: none">・子どもや高齢者など交通弱者のために交通体系をより拡大していき、生活しやすいまちづくりを行なっていくことが重要だと思う。・自転車走行空間の確保に力を入れてほしい。

方向性

方向性	方向性や意見に対する考え方
改善(実施主体変更)	<p>全ての人に優しく、使い易い交通体系の構築を図ります。 また、市施行のみではなく、民間の資本や英知を活かし、官民の連携により交通政策を推進します。 自転車走行空間の確保は、土木部道路課の交通安全施設等整備・修繕事業により進めています。</p>

事業： 公共交通推進事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・持続可能な都市交通を維持していくためには、公共交通利用を促進することが重要である。 ・移動手段の地域間格差を無くしていくことは今後も重要となってくると思うので(必要)。

意見に対する考え方

公共交通の利用促進を図るために、使いやすい公共交通ネットワークの構築を進めます。地域特性に考慮し、地域にあった持続可能な公共交通を構築いたします。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (2件)	<ul style="list-style-type: none"> ・路線バスについて、補助や委託を行なうことによって維持している。市民生活に必要なバス路線を新たに計画し、または改善も行われている。 ・必要な路線バスを残すためにも定期的なニーズの確認、路線の再編が求められていると思う。

方向性 方向性や意見に対する考え方

現状	<p>地域、交通事業者、行政からなる地域交通検討会にて、新たなバスの計画、改善、および路線の再編を進めます。</p>
----	--

事業： 駅南地下駐車場運営支援事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
不要 (1件)	・民間の駐車場が、たくさんあり多額の負担をして駐車場を運営する必要があるのか疑問。
意見に対する考え方	
浜松駅南地下駐車場は、JR浜松駅に隣接する駐車場であり、交通結節点機能併せ持った重要な都市施設でもあることから、平成25年度末に市に移管し、運営していきます。	
☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 縮小 (1件)	・賃借料の減額は、進めるべきだが、民間の駐車場が安くたくさんある現状からは、将来的には民間にするべき。 浜松市の将来の負担が増えるのであれば負担金を支払うこの事業は継続するしかない。
方向性	方向性や意見に対する考え方
終了	平成25年度末に市に移管し本事業は終了します。 施設移管後においても、賃借料の減額と並行しJR借地取得に向けて交渉を進めます。また、将来的な民営化も視野にいたした施設運営方法について検討を進める。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
都市整備部	動物園

政策： 市民に親しまれる動物園の運営

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。	
明確性	内容についての意見
わかりやすかった (1件)	・事業内容は、どれも端的にわかりやすく書かれている。
意見に対する考え方	
引き続き市民のみなさんにわかりやすい事業の実施と園運営を行ってまいります。	

事業： 動物園いのちの教育事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。	
有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・命の大切さや尊さを動物を通して伝える教育事業は動物園ならではの。
意見に対する考え方	
平成26年度に(仮称)動物愛護教育センターが動物園敷地内に開設することから、今後は、家庭動物も含めた「いのちの教育事業」を充実させてまいります。	
☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。	
今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
改善 その他 (1件)	・収益性がない事業ではあるが、子どもから大人まで「いのちの尊さ」を伝えていく必要性がある。また、入園者増加につながる内容となるとさらに良いと思った。
方向性	方向性や意見に対する考え方
現状	動物園の役割である、「種の保存」「教育・環境教育」「調査・研究」「レクリエーション」を基本に、引き続き市民に親しまれる動物園を目指してまいります。

事業： 各種イベント開催事業

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

必要
(1件)

・入園者を飽きさせず、リピーターとなってもらえるようなイベントを開催することは有効である。

意見に対する考え方

屋外施設であるため、イベントの実施が天候に大きく左右される状況にあるが、人気のあるイベントを充実させて行うとともに、新たな取組みも検討してまいります。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

現状
(1件)

・入園者が楽しく動物とふれあえ、動物への理解が深まり、より親しんでもらえる取組みがされている。

方向性

方向性や意見に対する考え方

現状

園内施設も30年が経過して「古さ」が目立っていますが、こまめに修繕等を行うことにより園内の環境を向上させるとともに、ふれあい動物の充実も図ってまいります。

平成25年度 市民評価に対する回答シート

所管部課名	
学校教育部	教育センター

政策： 教職員研修の充実と資質の向上

☆政策・事業シートに書かれている政策と事業の内容はわかりましたか。

明確性	内容についての意見
— (1件)	・教職員研修を行なうためにはお金がかかるが、それ以上に教職員のレベルが上がれば基本政策は達成できると思うので引き続き行なっていく事業だと考えられる。

意見に対する考え方

教育公務員特例法に基づく法定研修の他に、教育課題に対応する研修や職能・力量を高める研修を充実させ、教職員の資質向上を図っていきます。

事業： 教職員研修事業

☆この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性	事業の有効性についての判断理由や意見など
必要 (1件)	・学校での教職員の不詳事が多いので、研修事業を行なうことで教職員1人1人の質を向上させ、不詳事を減らすことができると考える。

意見に対する考え方

社会状況の変化、社会の要請に対応した研修を取り入れるなど、研修の見直しに継続して取り組んでいるところです。教職員の倫理、メンタルヘルス、組織マネジメント等に係る重要な課題について、研修を実施していきます。

☆今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性	方向性の判断理由、改善提案など
現状 (1件)	・教職員研修をより充実させることが必要だと思うので拡大すること望ましい。

方向性

方向性や意見に対する考え方

改善（拡大）

研修の見直しに取り組み、今後も時代のニーズに対応した研修を取り入れ、教職員の資質向上に取り組んでいきます。

事業： 教育センター管理運営経費

☆ この事業は、政策シートの目標・将来像を実現するために必要な事業だと思いますか。

有効（必要）性

事業の有効性についての判断理由や意見など

低い
(1件)

・教育センターを使用しなくても、他の公共施設を代わりに利用できると思う。

意見に対する考え方

教育センターでは、年間200以上の研修を実施しており、常時使用可能な施設が必要です。特に、初任者研修、10年経験者研修の法定研修は、教職員の年間スケジュールを優先させ、研修日程を組んでいきます。他の公共施設の空き状況を勘案しながら日程を組むことは困難なため、専用の研修施設が必要だと考えています。

☆ 今後どのような事業展開をしていけばよいか、市の評価に対する意見等をご記入ください。

今後の方向性

方向性の判断理由、改善提案など

現状
(1件)

・他の公共施設が利用できないのであれば、既存の教育センターをそのまま使用すべきだと思う。

方向性

方向性や意見に対する考え方

改善（その他）

建物の耐震性能診断を実施した結果、最低基準を大幅に下回る結果となりました。また、地盤沈下も見られ、費用対効果の面から検討を加えました。その結果、現在の建物に耐震補強工事を施工することより、別の場所に移転することを選択しました。